

百済貨物駅改修事業について(案)

○ 改修計画の内容

百済貨物駅は、JR関西本線(JR大和路線)平野駅～東部市場駅間にある貨物駅ですが、梅田駅からの移転貨物を取り扱うため、全面改修します。また、百済貨物駅の改修に関連して、貨物専用線を新設するとともに、平野駅や平野馬場地下道の改修を行います。なお、本改修事業費は約 254 億円(城東貨物線・平野駅改修約 48 億円を含む)を見込んでいます。



[主な内容]

📌 貨物駅施設

大阪市東住吉区と平野区の両地区に位置している現在の貨物駅(約 13.6ha:右の写真)の設備を撤去し、新たに鉄道・運輸機構の用地を合わせた区域(約 15.1ha)に、コンテナホーム3面と着発線、留置線及び駅本屋等を新設します。

📌 貨物専用線と平野駅

城東貨物線から関西本線を走行して百済貨物駅に向かう貨物列車の逆行運転を解消するため、貨物専用線を平野駅東側の関西本線の北側に新設します。これにより、関西本線の線路は南側に移設されます。また、平野駅付近の配線と駅舎の一部を変更・改修します。

📌 平野馬場地下道

百済貨物駅の出口の新設に伴い、平野馬場地下道の改修(南行き車道の新設等)を行います。

○ 工程

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
■ 貨物駅施設	ホーム、線路、建物等の撤去・新設 他							
■ 貨物専用線と平野駅	橋梁、線路、駅施設等の増設・改良 他							
■ 平野馬場地下道	支障物移設等				地下道新設 他			

○ 百済貨物駅完成予想図 (駅構内の施設配置等は変更することがあります)



○ 23年度工事行程

平成 23 年度の工事内容及び工程は、下表の通りです。

なお、工事の実施にあたっては、周辺環境等に十分配慮して行います。

23年度	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
■貨物駅施設				
①コンテナホーム新設		〈コンテナホーム、路盤、排水設備等〉		
②貨物線新設		〈線路撤去・敷設、信号・電車線設備等〉		
③倉庫等新設		〈倉庫、上家、デッキ等〉		
■平野駅				
○通路整備等		〈通路等〉		
■平野馬場地下道				
○地下道新設等		〈仮土留め、掘削、躯体等〉		

注: 上記工程は予定であり、変更されることがあります。